

心ゆたかに



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

【いのちをいつくしお いのちとおきあう】

朝のひとこまです。登校すると、すぐに自分の育てている野菜や花に駆けよって、水をあげ、じっくりと観察する子どもたちの姿が多く見られます。日増しに大きくなるヒマワリやヘチマと背比べをする子、色づくイチゴにうれしそうに声をかける子など、自然の神秘さに心を動かし、自分のコトバで表現する子どもたちがとても微笑ましいです。



水泳の授業が始まるにあたり、教職員で救急法講習会を行いました。日本赤十字社から講師をお迎えし、心肺蘇生法や体育の授業中に運動場で起きた事故を想定したシミュレーションについて、指導を受けました。安全で楽しい水泳の授業を心がけていきます。プール健康観察カードへの記入を引き続きお願いします。



火災を想定した避難訓練では、実際に防火シャッターを下ろし、昇降口ではないドアからの避難となりました。放課後は業者の方から、消火栓の使い方について教職員が指導を受けました。養護教諭による「いのちの保健授業」も始まりました。今後、授業公開も考えています。

◎7月のいのちと向き合う教育の計画

4日(火)「交通安全リーダーと語る会」(6年生)

6日(木)「全校防災教室」13:10~14:10 56年生授業 全保護者へ公開します。

18日(火)「スマホ・SNS講習会」(56年生)

【子どもの権利条例 こどもまんなか社会を】

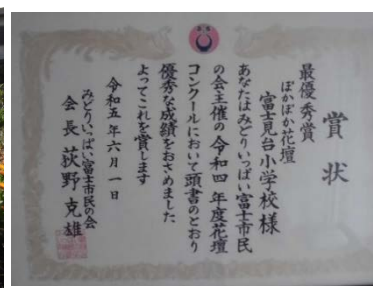
富士市から「子ども権利条例」のリーフレットが届き、児童に配付しました。昨年4月に制定され、学校だより等でも紹介したり、学校運営協議会で話題になったりしました。ここで改めて「子どもの権利4原則」について紹介します。「生命・生存・発達の権利」「意見表明権」「子どもの最善の利益」「差別の禁止」

先日、全校で生活アンケートを行いました。そのあと、児童面談週間の中で、各担任が子どもの声に耳を傾けました。また、私たち教職員が人権意識を高めるよう、さまざまな研修を進めていきます。学校、保護者、地域のみなさまと連携して、「こどもまんなか社会」を創っていきたいと思います。 校長 四條 秀樹

今年も、市の花壇コンクールで

最優秀賞をいただきました！

サポーターさんと環境整美委員会の子どもたちが一生懸命お世話をしている花壇から毎日美しい花々のコトバが響いています。すてきな環境の中で子どもたちは育っています。



わくわく給食は、質の高い衛生管理から

食品衛生監視員の方から、給食室について「素晴らしい衛生管理ができていますね」という言葉をいただきました。子どもたちは毎日、おいしくて安全で、栄養たっぷりな給食の時間を楽しんでいます。6月末より、これまでお世話になった調理員、藤田輝美さんに代わって、奥野帆花(おくのほのか)さんが勤めることになりました。

P T Aの見直しを進めています

旗振り当番活動のアンケートへのご協力ありがとうございました。結果は後日、お知らせいたします。貴重なご意見をもとに、運営委員会で今後のP T A活動や組織の見直しを進めています。「できる人が、できる時に、できることを、楽しく」を目指します。